

夢の実現へリニア中央新幹線 66
市内高校生によるリニアの取り組み

「リニア中央新幹線」計画についてシリーズでお伝えしています。

今月は、市内の高校生によるリニア中央新幹線への理解と関心を深める取り組みをご紹介します。

問 リニア対策課（管内線214）

中津高校の取り組み

中津高校では、6月20日、21日に開催された旭陵祭（文化の部）において、1年D組の生徒さんによるリニア中央新幹線をテーマとした展示発表が行われました。

展示会場の教室には、「Linear」と題し、リニアに関する情報の揭示やコイルに電流を流しリニアが前進する仕組みを再現した実験のほかクイズコーナーなどが設けられました。

これらの取り組みは、生徒さんたちの「リニアと言えば地元のこと」という思いにより、リニアに関する疑問や興味を持ったことを実験や調査・研究を行うことで理解を深めようと進められました。リニアに関す

る情報の掲示物の作成にあたっては、インターネットなどでの調査のほかクラス代表の生徒さん数人が市役所を訪れ、リニア対策課職員にインタビューも行いました。

また、展示会場に設けたリニアに関するクイズコーナー（下段参照）では、多くの方が足を止め、真剣にクイズを解いていました。

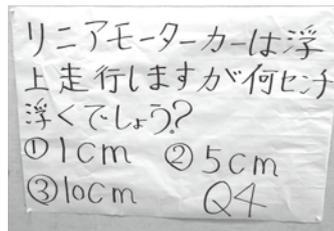
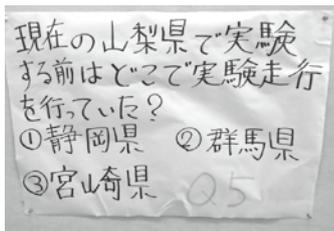
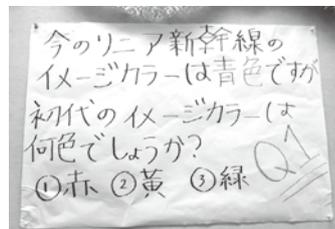
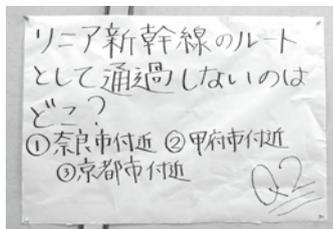
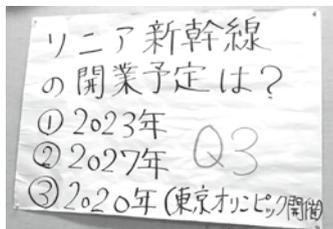


リニアが前進する仕組みを再現した実験

この取り組みは、リニア中央新幹線まちづくり推進中津川市民の会の助成を受けて実施されました。

リニアクイズに挑戦！

※答えは左下へ



この取り組みを通して、生徒さんからは「取り組み前は、リニアのことはよく分からなかったが、12年後に地元がどのようなになるのか少し分かりました。」といった声や「実験は地道な作業が多くなり大変でしたが、クラスの仲間と協力して取り組むことができて良かったです。」「開通時には20歳代後半になり、仕事や観光などリニアを使うことで、今より生活の幅が広がるので、利用したいと思います。」「リニア建設に伴い土地を切り拓くため、今ある地形が無くなってしまふのが心配。自然が残る形で建設してほしい。」などの声が聞かれました。

また、普段は市役所一階ロビーに展示している「リニアL0系造形模型」を教室の一角に展示し、リニアをPRしました。



リニアL0系造形模型

クイズの答え
①: 1
②: 30
③: 50
④: 40
①: 1
②: 20
③: 30
④: 40